

令和3年度 学校関係者評価書 (川南町立国光原中学校)

項目	評価指標 及び 具体的目標	自己評価		自己評価結果の考察・分析および改善策等	関係者評価		学校関係者評価委員の意見
		項目	総合		項目	総合	
<b>I 町民が生涯を通じて学び、教育に参画する社会づくりの推進</b>							
1	家庭教育支援の充実に努める。 ・啓発活動の推進 ・家庭教育学級の充実	3.9		○ネットトラブル防止教室やメディアコントロール週間、保健だより等を通して啓発を行った。 ●3校合同の家庭教育学級は実施できたが、新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、家庭教育学級の自粛が続いた。	3.8		○家庭への情報提供がしっかりされており、大変良い事だと思う。 ○ネットトラブル防止教育の取組は大変良い。 ○今年もコロナ禍において教育向上における家庭教育学級等の活動が開催できない状況でやむを得ないと思う。 ●コロナ禍の中で三校合同の家庭教育学級が開催できたのはよかったが、人数を集められなかったのが少し残念。
2	学校や家庭、地域等が一体となって取り組む教育を推進する。(PTA活動) ・積極的な情報発信 ・PTA活動の見直し ・学校運営協議会との連携 ・地域人財との積極的連携	4.1	4.0	○ホームページを毎日更新し、学校の様子を発信した。 ○学校運営協議会での話し合いをもとに、地域の方と共に行う地域の清掃活動を実施できた。 ○職業講話や職場体験学習、ふるさと学習等で、多くの地域の方にご協力いただき、充実した学習ができた。 ●PTA活動の精選を目指したが、実施できない活動が多く、十分な検討ができなかった。	3.6	3.7	○学校が地域と一体となって教育活動に取り組んでいることがよくわかる。この事は、県内の学校のモデル的存在だと思う。生徒もすばらしく成長していると思う。 ○地域の清掃活動・ふるさと学習は、とても良い。 ○あいさつ運動、クリーン作戦、地域と連携した清掃活動が実施でき素晴らしい取組ができている。 ○限られた内で地域活動ができたことが非常に良かった。
<b>II 社会を生き抜く基盤を培い、未来を担う人財を育む教育の推進</b>							
1	読書活動を推進する。 ・読書事務との連携	3.7		○学級文庫や図書室の展示、生徒玄関の図書紹介等の工夫により、貸出冊数は目標値を達成した。 3500→3700 ●生徒が本に触れる機会をさらに増やすことで、読解力の育成に繋げる工夫が必要である。	3.6		○生徒が読書力を高めることで、成績の向上につながると思う。 ○生徒が本に触れる機会を増やす取組を今後も進めてほしい。 ○学級文庫や図書室の展示で本の紹介を工夫し貸出冊数を増やしたことは評価できる。今後の学力向上も含め期待したい。
2	確かな学力を育む教育を推進する。 ・宮崎大学との連携、ICTの効果的な活用 ・授業力の向上 ・家庭学習の充実	3.9		○タブレットが導入され、主題研究を通してICT機器を活用した授業改善を進めることができた。 ●宮崎大学との連携を模索したが、使用する機器の相違から連携がうまくいかなかった。また、タブレット導入1年目のため、接続の問題や効果的な活用法の研究など課題も多い。 ●家庭学習の取組には個人差がある。啓発を継続して、さらなる充実を目指していく必要がある。	3.4		○授業力を向上させるには、ICT等の効果的な活用が大きく関係すると思う。研修等の上手な活用を図ってほしい。 ○学校は生徒が分かる授業に努めていると思う。 ●タブレットが導入され、ICT機器を活用した授業が進められることはこれから必要であり、宮崎大学との連携授業の問題点を改善して継続した取組をしていただけるとありがたい。
3	人権を尊重し豊かな心を育む教育を推進する。 ・道徳教育の充実 ・人権教育の推進 ・いじめ防止基本方針に基づいた取組の充実	3.9		○道徳の授業や平和学習、命を大切にする教育、人権講話等を通して、人権を尊重し豊かな心を育む教育を実践した。 ○学校生活アンケートを毎月実施し、その分析や対策を行い、いじめの早期発見・早期解決に努めた。 ●不登校や不登校傾向の生徒に対して組織的に対応したが、家庭内の問題や本人の特性等もあり思うように改善しなかった。	3.4		○人が共存して生きるには、お互いの人権を尊重することが基盤となると思う。学校で実践する場を通して、培ってほしい。 ○いじめを許してはいけないので、今後もいじめ防止の取組を進めてほしい。 ○いじめの早期発見、早期解決に努めるため、アンケートを毎月実施し分析して対策を講じている取組は素晴らしい。 ●コロナ禍において人と人との向き合い方が変わっていく中での対応を必要とされた中での取り組み方を模索する必要があるかもしれない。
4	特別支援教育を推進する。 ・個に応じた特別支援教育の充実 ・研修の推進	3.8	3.9	○毎週時間を設定し、全職員で生徒理解に努めた。個に応じた温かい指導が多くの場面で見られた。 ○夏季休業中にスクールカウンセラーを活用して、特別な支援が必要な生徒への指導について研修を行った。	3.8	3.6	○生徒がお互いの個性を認め合い、協働する場を通して、思いやりの心を育んでほしい。 ○生徒に応じた温かい指導がなされているので、今後もその取組を大切にほしい。 ○毎週時間を設定し、定期的に全職員で対応して指導いただけることはとても有難い取組である。先生方は忙しい中での対応であると思うので、感謝したい。
5	郷土を愛し地域社会に参画する態度を育む教育を推進する。 ・農業大学との連携 ・小学校との連携(持続可能なみやざきづくりを実現する環境教育推進事業) ・ふるさと学習の推進	3.9		○農業大学の協力をいただき、カボチャとサツマイモの植え付け・収穫を体験した。軽トラ市ではサツマイモを販売し、地域の方と交流した。 ○クリーン作戦では、小学生と一緒に地域の清掃活動を行った。 ○多くの方に協力をいただき、充実したふるさと学習を行うことができた。 ●教育課程外の活動が多いため、職員の負担が大きい。教育課程内で実施できるものについては移行していく必要がある。	3.8		○ふるさと学習を通して、川南を愛する人間を育ててほしい。 ○作物の栽培や販売は大変良いと思う。また、小学校と連携した美化活動も続けてほしい。 ○農業体験で植え付けから収穫そして販売までの一連の取組は体験学習として最高のカリキュラムで、その体験や人との繋がりが郷土愛が育まれるのだと思う。 ●先生に対する負担が大きいので、次年度は地域住民や人財バンクの活用を検討してもよいのではないかな。
6	キャリア教育を推進する。 ・キャリア教育コーディネーターとの連携 ・地域と連携したキャリア教育の推進	4.2		○キャリア教育コーディネーターに「生き方について考えることの意義」や「これから身に付けてほしい力」等について講話をしていただいた。 ○職業講話や職場体験学習、ふるさと学習で多くの方の協力をいただき、系統的なキャリア教育を行うことができた。	4.0		○地域の受入準備はできているので、来年度も継続して取り組んでほしい。 ○キャリア教育コーディネーターや多くの地域の方々の協力を得て、生き方や働く事を学び、職場体験学習で身をもった経験ができている。
7	社会の変化に対応した多様な人財を育む教育を推進する。 ・ICTの効果的な活用研修	4.0		○タブレットの活用を積極的に行い、課題を共有し、その解決策について研修を行った。 ●まだ試行錯誤の状態であり、効果的な活用となるよう、さらに研修を深めていく必要がある。	3.3		○未来の川南を担う人材育成をするため、ICTの活用が十分活用される学習と同時に人としての心の教育もしてほしい。 ●ICT活用力は、これから必要な力である。先生方が研修を深めて、子どもたちのICT活用力を伸ばしてほしい。 ●タブレットの活用で課題を共有し、その解決策についての研修はどのような内容だったのか教えていただきたい。

Ⅲ 教育を支える体制や環境の整備・充実						
1	<p>教職員の資質向上と働き方改革の推進に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コンプライアンスチェック・研修</li> <li>・業務の見直し</li> </ul>	3.9	4.0	<p>○定期的なコンプライアンスチェックや計画的な研修を通して、資質向上に努めた。</p> <p>○戸締りを各学年が行うなど組織的に動くことで、個人への負担を軽減することができた。</p> <p>●行事等の見直しを行っているが、さらなる精選が必要である。</p>	4.0	<p>○先生方の健康が生徒への指導力に大きく関係する。先生は自分の健康に留意してほしい。</p> <p>○先生方は一生懸命指導していると思う。</p> <p>○定期的なコンプライアンスチェックは大切である。先生方の働き方を見直しかつ計画的な質の高い研修に努めていただけることは有難い。</p> <p>○体育大会、文化祭の見直しで、教職員の負担が軽減したと思う。</p>
2	<p>安全、安心な教育環境の整備・充実に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・けがや病気の未然防止</li> <li>・定期的な安全点検</li> <li>・危機管理マニュアルの確認</li> </ul>	4.0	4.0	<p>○新型コロナウイルスの感染状況に応じた感染防止対策を行った。</p> <p>○毎月校内の安全点検を行い、教育課と連携して修繕等を行った。</p> <p>●施設が老朽化しており思わぬところが破損するので、細やかな安全点検を継続していく必要がある。</p>	3.8	<p>○安全・安心な教育環境は、日頃の気付きが大切だと思う。</p> <p>○危機管理マニュアルの確認がなされている。</p> <p>○新型コロナウイルスの感染防止対策や校内の安全点検がしっかりと行えている。</p>
Ⅳ 文化やスポーツに親しむ社会づくりの推進						
1	<p>学校体育の推進に努める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体力向上プランの推進</li> <li>・適正な部活動の推進</li> </ul>	4.0	4.0	<p>○体育の授業において体力向上に努めた。</p> <p>○リフレッシュデーが定着し平日の部活動は適切に運営できている。</p> <p>●休日の部活動は、新型コロナの関係で多くの大会が中止となった。また、大会が集中して行われた時期があり、少し負担過重と感ずることもあった。</p>	3.5	<p>○スポーツは、勝負だけにとらわれず、体力づくりにも力を入れてほしい。</p> <p>○リフレッシュデーが定着しており、いいと思う。</p> <p>○先生方の負担も多いのでリフレッシュデーが定着し適切な部活動運営ができている。</p> <p>●コロナ自粛により思った通りの活動ができなかったのではないかな。</p>